

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

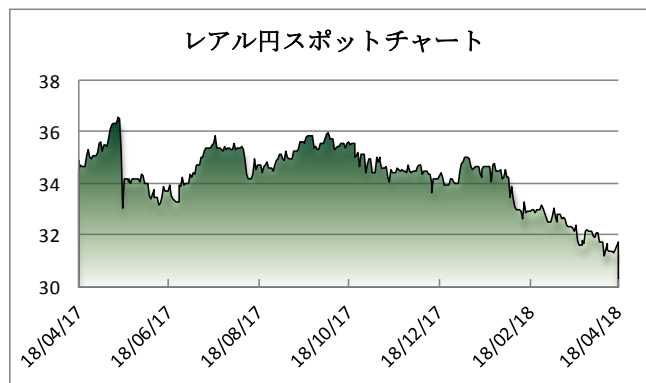
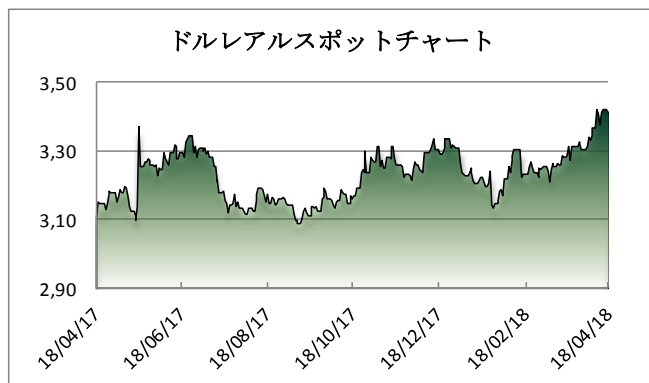
昨日のドルリアルスポット相場は、貿易を巡る緊張の高まりや供給懸念で商品価格が急伸し、グローバルに資源国通貨が上昇したことからリアルも対ドルで買い戻しが優勢となり、3.38台前半で取引を終えた。特に原油価格は、「石油輸出国機構(OPEC)とロシアは、供給過剰状態が解消しつつある中でも減産を継続する模様」との報道を背景に、2014年以来の高値まで上昇した(WTI原油先物で69ドル前後)。前財務相のMeirelles財務相は昨日、インタビューに応じ、「大統領選を巡る不確実性がブラジル経済の成長見通しの重石となる」と発言した他、「企業や投資家が世論調査の結果に一喜一憂するのも正常なことである」と述べた。なお、同氏の予想得票率は最新の世論調査でも2%未満に留まっている。

ワシントンで開催中のIMFセミナーに出席しているGoldfajn中銀総裁は昨日、パネル討論会において、「足許の低インフレと基準金利が維持されるかどうかは、今後の財政方針次第である」との見解を示した。また、①中期的にはインフレ率は目標値に収束する、②例えば2019年まで期待インフレ率が目標値を下回っても、翌年にインフレ率を目標値に収束させることは可能、③2019-20年のインフレ目標値を修正することは検討していない(2021年については6月末に決定)、④次期政権に最も期待されることは年金改革法案の推進である、⑤米国の金利正常化が漸進的に進行する限り、ブラジルへの影響は限定的である、などと語った。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月17日	4月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
リアル	対ドル	BRL	3,4080	3,3804	-0,81%	3,04%	3,1210	3,4356
	対円	JPY	31,41	31,72	0,99%	-1,83%	35,13	31,15
	対ユーロ	BRL	4,2127	4,1827	-0,71%	3,76%	3,8531	4,2542
円	対ドル	JPY	107,00	107,23	0,21%	1,15%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	132,37	132,69	0,24%	1,85%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.086	85.776	2,01%	1,05%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	167,30	165,78	-0,91%	12,79%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,81	9,73	-0,82%	3,01%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,23	6,22	-0,16%	-3,94%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3554	2,3554	0,00%	6,98%	2,3554	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	199,38	202,97	1,80%	4,38%	202,98	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。